

中部農業経済学会シンポジウムテーマ一覧

年	統一テーマ	座長	報告者	テーマ
1969.1 (27)	都市化と農業の対応	桐生司一郎 (静岡大)	桐生司一郎(静岡大) 児玉守二(名大) 原田信久(東海近畿農試)	東海農業の動向と課題 - 都市化問題を中心に - 工業化、都市化と労働市場 東海地域の都市化と農業生産組織 - 愛知県の営農集団を素材とした実証的・理論的研究 - 第一報
1970.1 (29)	畜産経営における規模の経済	石橋俊治 (岐阜大)	新庄新之助(名城大) 千田正作(岐阜大) 重倉昭一(三重県農業改良課)	酪農経営における規模の経済性 - 半田酪農の経営分析 - 養鶏経営における規模の経済性 肉牛経営の経済性
1971.1 (31)	都市化のなかの農業の諸問題		御園喜博(岐阜大) 石橋俊治(岐阜大)	近郊兼業農家の動向 - 米の生産調整をめぐって - 都市化と農業のもつ意義
1972.1 (33)			小河内一司(三重農技センター) 千田正作(岐阜大) 松尾幹之(名大) 松沢盛茂(信州大)	三重県の主要米生産集落における昭和45年産米生産調整の対応 農山村における米の生産調整と経営の対応 - 岐阜県国府町調査事例 - 米生産調整に伴う飼料作・施設園芸への集団転作 内陸・高反収地帯における稲作の生産調整と経営の対応
1973.1 (35)	地域開発の農業の諸問題		浦城晋一(三重大) 柳田洋吉(岐阜大) 城島国弘(名大) 中川潔彦(三重県企画部)	工業化の農家及び農民意識におよぼした影響 - 四日市市についてのケーススタディ - 農業の地域開発 豊川用水地域における農業の展開 農業における地域特化の諸問題 中南勢開発と農業の諸問題
1974.2 (37)	中部農業の役割と農家の立場		竹谷裕之(名大) 大原興太郎(三重大) 多門院和夫(静岡大) 中沢久志(静岡県農試)	近郊農村の新しい段階 - 清洲町を例にして - 東海地方における稲作生産組織化の課題と問題点 静岡県農業の社会的機能と農家の立場 主産地の展開方向に関する予備的分析 - 数量化理論の適用事例 -
1975.1 (39)	農業における規模拡大の可能性		福田善一(名城大) 社本豊司(愛知県農総試) 御園喜博(岐阜大) 桐生司一郎(静岡大)	経営農地による規模拡大の成立要因 稲作生産の再編過程と規模問題 - 安城市の事例を中心として - 請負耕作と農地問題 農業経営規模拡大の意義と可能性
1976.1 (41)	地域農業の再編と農協の課題		福田 寿(岐阜県農協中央会) 水谷 靖(愛知県農総試) 間宮善衛(愛知県農協中央会) 市岡幸三(三重大)	土地問題と農協の役割 農業生産組織と農協の機能 都市化の進行と総合農協の対応 地域農業の再編と農協の課題
1977.2 (43)	地域農業の諸問題		高山 剛(愛知県農業農政課) 千田正作(岐阜大) 勝又健治(静岡県農業技術課) 倉田 貞(三重大)	愛知県の地方計画における地域農業問題 地域複合と地域農政 普及活動における地域計画の諸問題 地域農業組織化の手段について
1978.1 (45)	米生産調整と水田の総合利用		鬼頭勇夫(愛知県農総試) 星野四郎(岐阜県農試) 小河内一司(三重県農業技術センター) 山本太一(三重大)	飼料作物の栽培動向と水田転作による経営間補完事例 耕種営農組合による稲作転換飼料作の生産事例 米単作から米麦2毛作への展開 - 大規模経営における米麦2毛作の可能性 - 水田地帯における集団麦作生産団地の成立条件
1979.2 (47)	地域農政の系譜と展望		杉山道雄(岐阜大) 中広 博(三重県立桑名高等学校) 河西克員(東海農政局) 藤原喜六(静岡県農業会議)	山村農業と地域農政 - 岐阜県・上矢作町を事例として - 地方農政の展開について 東海農業の情勢について 自治体農政の進路
1980.2 (49)	地域農業と農村社会		柳田洋吉(岐阜大) 立松栄子(愛知県豊橋農業改良普及所) 高橋金次(静岡県農業専門技術員) 浦城晋一(三重大)	集落的協同と共同農場の成立 杉山町の環境整備による地域社会づくりについて 地域農業と青少年活動 インフラストラクチャーと農村社会

年	統一テーマ	座長	報告者	テーマ
1981.2 (51)	土地利用の集団的管理・調整をめぐる諸問題		竹谷裕之(名大) 大原興太郎(三重大) 横尾達夫(岐阜県農業技術課) 石原清史(静岡大)	兼業化と土地・水管理の展開方向 1万整備と土地・水利用問題 - 勝田協業経営の展開を中心に - 集落合意による集団転作(飼料作物)の一考察 農用地利用増進政策の意義と課題 - 静岡県的事例分析 -
1982.2 (52)	農業担当者の諸形態	千田正作 (岐阜大)	石田正昭(三重大) 光岡浩二(名城大) 星野四郎(岐阜県農試)	農家女子の労働供給分析 女性農業従事者の労働と地位 岐阜県平坦兼業地帯における営農組合「レター」の就労実態
1983.2 (53)	東海農業における農協の課題	城島国弘 (名大)	中島義雄(岐阜県農協中央会) 谷野弘秋・柴田英一(愛知県農協中央会) 大原興太郎(三重大)	岐阜県における農産物需給調整機能強化への取組み 愛知県における農協事業構造の変動の要因と課題 安城市における受委託組織化の一般性と特殊性
1984.2 (54)	新農構後期対策の諸問題 - 東海地域における土地利用型農業の展望 -	浦城晋一 (三重大)	吉村喜久三(東海農政局) 名越成夫(三重県嬉野町町長) 有本信昭(岐阜大)	東海地域における土地利用型農業の展望 市町村からみた構造改善事業の本音と建前 岐阜県における機械化営農組合の性格と特徴
1985.2 (55)	東海地域における兼業農業再編の諸課題	御園喜博 (岐阜大)	竹谷裕之(名大) 有本信昭(岐阜大) 大原興太郎(三重大) 多門院和夫(静岡大)	土地改良投資と兼業農業の再編 稲作営農組合の展開方式 - 岐阜県兼業地帯の事例 - 兼業農業の生産組織 農協による兼業農業の補完機能
1986.3 (56)	自由化と農協の対応	浦城晋一 (三重大)	有本信昭(岐阜大) 多門院和夫(静岡大) 小林良樹(愛知県農協中央会)	自由化と農協の営農指導 金融自由化と農協の対応 農産物輸入自由化と農協の対応
1987.6 (57)	産直による地域農産物流通の現状と課題 - 農協・生協協同組合間連携のあり方	御園喜博 (岐阜大)	大倉 宏(岐阜県農協中央会) 田辺準也(名動生協) 山本太一(三重大)	生産者団体からみた農産物販売の問題点と課題 産消提携活動の現状と問題点 農産物の生産者直販方式による企業の発展の現状と問題点
1988.6 (58)	国際化時代における中部農業の課題と展望	浦城晋一 (三重大)	宮川 淳(名市大) 多門院和夫(静岡大) 服部信司(岐阜経済大) 原 昭六(名古屋青果)	国際化の中の中部農業 その1 米作 日米ルツ' 30年戦争の着地点 アメリカの牛肉基礎事業と日米比価 青果物の国際化について
1989.5 (59)	国際化時代における地域農業の実相と課題	杉山道雄 (岐阜大)	山本太一(三重大) 有本信昭(岐阜大) 青山幸司(田原農業改良普及所) 向井清史(名大)	低コスト・差別化米の競争戦略と大規模稲作の組織戦略 - 稲作受委託の市場化・組織化・ネットワーク化する東海地域における - 兼業農業地帯における土地利用の再編 - 岐阜市芥見長山集落の事例を中心に - 渥美郡田原町における畑作営農の再編 肉用牛生産の現状と再編課題 - 飛騨牛を事例として -
1990.6 (60)	中部地域における食料消費の実相と農業	永田恵十郎 (名大)	浦城晋一・木南章(三重大) 杉山道雄(岐阜大) 江原 恵(中京女子大)	地方都市圏における公設卸売市場問題 外食産業の展開と東海農業 食生活「洋風化」論
1991.8 (61)	工業化社会における人と自然を活かす地域農業 (国際農業経済学会中部大会)	荒山裕行 (名大)	テボ・ル・ダム(ワイルド大) 朱 宗 桓(東国大校農科大) 竹谷裕之(名大)	食料供給と需要 - 経験と展望 -ヨーロッパ 共同体・共通農業政策のケース 東アジア工業国における農業政策基準 - ガットルグ アイラウト に関連して - 工業化地域における自然と人間を活かす地域農業
1992.6 (62)	海外競争から見た中部東海農業の方向	杉山道雄 (岐阜大)	木宮健二(静岡大) 水野正道(名古屋青果) 小栗克之(岐阜大)	金融自由化の進展と農協の対応 海外競争からみた名古屋卸売市場 東海における畜産の実態と方向
1993.6 (63)	新しい中部の食料・農業・農村像を求めて	竹谷裕之 (名大)	柳田洋吉(岐阜大) 向井清史(名大) 東城眞治(富山県庁) 神田多喜男(愛知県農試)	東海の平坦地帯で食料・農業・農村を考える 東海地域中山間農業の構造と展望 北陸の水田地帯で食料・農業・農村を考える 愛知県における農業法人の実態と役割
1994.6 (64)	総自由化のもとでの中部・東海の農業	犬塚昭治 (名城大)	加藤辰夫(福井県立大) 溝口隆春(愛知県経済連) 向井 忍(名動生協)	米の在庫管理と生産調整 愛知県における米流通の現状と課題 めいきん生協の米運動と『平成の米騒動』

年	統一テーマ	座長	報告者	テーマ
1995.6 (65)	地域農業の担い手と支援方策	大原興太郎 (三重大)	有本信昭(岐阜大) 清水ひさ子(中原農業改良普及センター) 山田 勝(愛知県農総試) 吉田 修(伊賀の里モト手づくりファーム)	地域農業の担い手構造 農業における助成の役割 地域情報システムの現状と可能性 - 情報化による地域農業支援方策 - 地域活性化へのモトの挑戦
1996.6 (66)	農産物輸入攻勢下の中部農業・農村と支援・パートナー組織の役割	木宮健二 (静岡大)	小栗克之(岐阜大) 石田正昭(三重大) 八木俊介(東海コブ 連合)	牛肉自由化に対抗する高品質牛生産のための支援組織 - 岐阜県飛騨地域を事例として - 高原野菜産地における農協のあり方と役割 - 長野県佐久南部地域を事例として - 農産物輸入下の農業・農村と消費者組織(パートナー)の役割
1997.6 (67)	協同組合の新しい制度的枠組みと経営政策	石田正昭 (三重大)	万木孝雄(三重大) 真継 隆(名大) 杉下五十男(愛知県中央会) 篠崎一彦(東海農政局)	農協信用事業の制度的枠組みに関する一考察 - 系統3段階の収支分析を中心として - 農業協同組合の日独比較 - JA改革の一視点 - 経営管理委員会制度の諸問題について 新農業基本法検討における農協の位置づけ
1998.6 (68)	東海農業とフードシステム	小栗克之 (岐阜大)	杉山道雄(岐阜大) 大石敦志(三重大) 森 基子(岐阜市立女短大)	畜産物の銘柄化とフードシステム 輸入生鮮野菜の増加と食品産業の対応 消費者の食生活からみたフードシステム
1999.6 (69)	新農業基本法と地域農業振興	竹谷裕之 (名大)	今井 健(岐阜大) 前川英範(福井県農試) 稲垣 勝(愛知県安城農業普及センター)	新基本法の内容と課題 北陸における新農業基本法下の地域農業振興 - 福井県を素材として - 米価低落状況下における大規模水田農家の経営行動と生き残り戦略
2000.6 (70)	市場自由化と農家経営の安定化方策	向井清史 (名大)	藤井 潔(愛知県農総試) 本多友和(愛知県経済連) 近藤 滋(中部商品取引所)	愛知県稲作経営者のリスクマネジメントの動向 - 作物担当農業専門技術員7年の経験から - 園芸販売における契約取引の現状について 商品先物取引におけるヘッジ機能等について
2000.9 シンポ	食料・農業・農村の変化と農業経済・生活・地域科学教育研究の課題	今井 健 (岐阜大)	神田多喜男(愛知県農林水産部)、大泉賢吾 大原興太郎(三重大)、有本信昭(岐阜大)	(三重県農業技術センター)、笹山 忠(元愛知県農協中央会)
2001.6 (71)	21世紀 中部地方における地域農業課題と展望	佐々木 隆 (信州大)	加藤光一(信州大) 波野野豪(三重大) 大泉賢吾(三重県科学技術振興センター)	グローバル化とリソースの再配置 - 21世紀における地域農業再構成の課題 - 循環社会におけるサブシステムの構築 - 食品系資源の循環的利用と有機農業の役割 - 情報技術に対応した地域農業戦略構築の課題 - 農産物 Web マーケティング に関する理論的考察 -
2002.6 (72)	食料の生産・消費における安全・安心	今井 健 (岐阜大)	梶川千賀子(岐阜大) 森川貞秋(アイガモ稲作研究会) 斉藤芳美(東海コブ事業連合)	わが国食料消費の変化とその特徴 耕畜連携、酒造メーカーとの提携による安全安心米作り 消費者・生産者の連携による認証・表示の活用と安全安心の食づくり
2003.6 (73)	農業経営者育成の課題と方法	淡路和則 (名大)	中谷秀央(土夢パワーファーム) 堤 公生(愛知県農業総合試験場) 酒井貞明(岐阜県農林水産局) 後藤忠司(三重県中央農業改良普及センター)	【記念講演】私の企業的農業経営の展開 経営者育成のための経営・普及研究の現状と課題 普及活動における経営支援手法と支援ツール 経営者育成の現場での問題点と課題
2004.6 (74)	地産地消運動の現状と課題：産消連携から地域環境管理へ	波野野 豪 (三重大)	神井弘之(三重県農水商工部) 海山裕之(NPO工房みなど) 池上甲一(近畿大学)	三重県における地産地消運動の展開 循環者ファン：遊休資源の活用で市民による新たなマーケットの創造を促すツール フェア・トレードの「国内化」 - 農業、環境、生活者をつなぐ論理 -
2005.6 (75)	新基本計画下の中部農業活性化と計画	竹谷 裕之 (名古屋大)	荒井 聡(岐阜大学応用生物科学部) 竹田幸正(海部農林水産事務所) 徳田博美(三重大学生物資源学部)	新基本計画と中部地域における水田農業の担い手形成の課題 東海地区を対象として 海部南部地域における担い手育成 自給率目標達成のための生産・流通対策と地域における課題 - 園芸作を中心として -
2006.6 (76)	今日における地域農業の組織化と支援	小栗克之 (岐阜大)	石田正昭(三重大学生物資源学部) 各務昭二(愛知県農業改良普及課一宮支所) 清水達也(農業研修生・京都大学大学院農学研究科研究生)	総合JAによる管農支援の可能性と課題 都市近郊における土地利用型経営と人づくり・地域貢献 JAはしまによる農用地利用調整と担い手育成

第1回(1956.1)から第50回(1980.8)までは、中部農学会との合同開催。第26回(1968.9)までは中部農学会のシンポジウムのみ開催。

第27回(1969.1)から第36回(1973.9)までは、関西農業経済学会中部支部として1月にシンポジウム、9月に個別報告を開催。

第36回の総会にて「中部農業経済学会」と改称し、独立した学会として発足することを決議し、第37回(1974.2)に改称後1回目のシンポジウムを開催。

第51回(1981.2)より、1981年度での中部農学会開催停止に伴い、従来年2回開催してきた研究発表会を一本化し、シンポジウム・個別報告を一日で開催。